

全員協議会記録	
開 会 年 月 日	令和7年12月8日
開 会 時 刻	午前10時43分
閉 会 時 刻	午前10時50分
出 席 議 員 名	大野寛文 小阪史章 神谷明子 森下知世 中村栄治
	山木英樹 青沼陽一郎 杉村 剛 宮本 晃 谷口久美
	池田 覚 大西要一 宮崎 誠 久保 真 中村 功
	上村和生 北村 勝 楠木宏彦 吉井詩子 岡田善行
	辻 孝記 吉岡勝裕 品川幸久 宿 典泰
欠 席 議 員 名	なし
署 名 者	—
担 当 書 記	奥野進司
協 議 議 題	1 議長選挙立候補者による所信表明
説 明 員	

◎楠木宏彦臨時議長

ただいまから全員協議会を開会いたします。

本日の出席者は全員でありますので、会議は成立いたしております。

それでは、ただいまから議長選挙立候補者による所信表明を行っていただきます。今回、所信表明を行っていただきます候補者は、北村議員、お一人です。所信表明につきましては演壇で行っていただきます。なお、時間は 10 分以内でお願いいたします。

それでは、北村議員、登壇していただき、所信表明をお願いいたします。

北村議員。

○北村勝議員

おはようございます。

このたびは本会議場での発言の機会をいただき、誠にありがとうございます。

会派、未来創成の北村勝でございます。

本日は、伊勢市議会議長の職に立候補するに当たり、一言御挨拶を申し上げさせていただきます。

まずは本年 10 月に市議会議員の改選が行われ、市民より付託をされました議員の皆様の初議会におかれまして、この議長の立候補の所信を表明させていただく機会をいただきましたことに厚く御礼申し上げます。

さて、本年は伊勢市におきましては合併後の市制 20 周年を迎え、これまでの輝かしい発展と伝統文化継承を基に、これからも市民を主体とする新たな市政の取組をさらに推し進めていく重要な節目の年でございます。

そして特に伊勢市にとりましては、すでに式年遷宮の準備も始まっており、遷宮に向かい令和 8 年、令和 9 年と地元の各団におけるお木曳行事が催行され、市民の団結力と地域活性化への期待はもちろんのこと、全国からの注目をいただく絶好の機会となっております。

その状況の中でございますが、伊勢市議会におきましては、伊勢の施策を担う市民の代表が集う場であり、議会の品位と民主的手続を守ることが何よりも大事だと、最も重要な場であると以前から考えております。その状況の中で伊勢市議会は伊勢の施策を行う、そしてこの伊勢市議会議員として私は 12 年間この市政の問題解決に取り組ませていただいてまいりました。その経験を踏まえ、議長としてその任を中心的、公正かつそして中立に議会の運営に当たってまいりたいと強く願っております。特に議員相互の信頼の醸成と適切な情報公開の在り方にも検討を重ねていくことはもちろんのこと、現在まで培っていただいた議会のあり方調査特別委員会、その中における広報広聴や議会 ICT、そして政策等の各種分科会の取組の継承と充実、今まで進めていただいた議会改革の流れを止めることなく、さらに前に進めていきたいと考えております。

また、議会の ICT 化を進めるタブレットが導入されました。そして議員のモラルを持った情報発信と意義ある情報共有、そして有効活用に向けてや議員一丸となって研究、推進を進めていかなければなりません。もちろん議会としては市民福祉の向上と市政の発展に寄与するとともに、開かれた議会、分かりやすい議会を心して市民の付託に応えていくことも重要でございます。

何よりも二代表制の一つである議会がその役割をしっかりと果たし、審査と提言を行える議会運営に力を尽くしてまいりたいと考えております。

もとより微力ではございますが、これから選任いただく副議長様、そして議会事務局の皆さん、ましては議員皆様のお知恵と御協力を賜りながら、スムーズな議会運営を行えますよう一生懸命努力してまいりますので、議員各位におかれましては、何とぞ議長の信任を賜りますようよろしくお願い申し上げ、所信表明の言葉とさせていただきます。

御清聴ありがとうございました。よろしくお願いします。(拍手)

◎楠木宏彦臨時議長

どうも、ありがとうございました。

以上で議長選挙立候補者による所信表明は終了いたしました。

これをもって全員協議会を閉会いたします。

閉会 午前10時50分